

中学生の職場体験学習を実施

八月四日・五日の両日、木祖中学一・二年生の職場体験学習が行われ、二グループ五名が訪れました。初日は「森林の機能と人との関わり」を学習し、午後から開田地区でカラマツの搬出作業を見学しました。二日目は一グループ二名が牧尾ダムへ行き、水源涵養の面から森林整備の重要性を牧尾ダム所長さんより学び、その後ダム造り地での下刈作業を行いました。今年は蜂の飛来が多く、また暑い中での作業となりました。

以下、中学生からのお礼文が寄せられたので、紹介します。

先日はお忙しい中、私達のために職場体験学習をさせていただき、ありがとうございました」とうございました。

初日は、くわしく森林の中の作業をお話をししていただき、とてもよくわかりました。

二日目は、実際に森林の中で作業をし、とても暑い中で大変でした。また森林の中に危険があると分かりました。

僕は下流の人達にきれいな水をおくるために、森林や山をきれいにし、動物などが過ごせるようにしたいと思いました。また自分のためだけではなく、人のために役立ついたらと思いました。

八月二十七日
木祖中学校二年
林涼太

二日目は、実際に森林の中で作業をし、とても暑い中で大変でした。また森林の中に危険があると分かりました。

僕は下流の人達にきれいな水をおくるために、森林や山をきれいにし、動物などが過ごせるようにしたいと思いました。また自分のためだけではなく、人のために役立つたらいと感じました。

ありがとうございました。

八月二十七日
木祖中学校二年
奥谷大樹

先日はお忙しい中、僕達のために時間を作つていただき、現場の見学、下刈作業の体験や森林についてを教えていただき、大変お世話になりました。

以上之外に、一年生の奥原すみれさん、川上郁也さん、湯川将太郎さんからも感想文が届いていますが、紙面の都合で二名にさせて戴きました。

一日目の木材の搬出現場では、作業をしている人が汗を流してやつていて、「ああす

げえ!自分も頑張らないと!」

という気持ちになりました。

下刈作業では蜂がいたりなどのハプニングもありましたが、危険もあるということがわかりました。

今回の体験で、山に対する感心や森林の仕事に興味をもつことができました。また「職業」について考えられるようになります。

ありがとうございました。



木曾町議員（経済建設常任委員会）との意見交換会の実施

平成二十年九月八日木曾町議員との意見交換会を行いました。当町における森林整備

の状況、作業路を使った間伐材の搬出状況等を視察し、森林整備事業を通して、山創りへの理解を深めて頂くと共に、地域林業の中核的担い手としての森林組合に提言、助言を頂き、有意義な一日となりました。他村議会とも今後開催する考えです。

木曾郡の県・町村役場林務職員と森林組合職員で構成されている「木曾山林協会林業職員部会」では、このほど大桑村・阿寺地区において、技術の向上を目的とした測量技術及び製図研修会を行いました。

今年度から会長に就任した当組合の中村千恵美課長補佐は、「大変勉強になりました。最近はGPSによる測量となり、コンピューター処理となっていますが、分度器・三角定規を使った作図は、森林業務に携わる者として、経験しておいた方が良いと感じました。職務の研鑽と向上のためにも継続した研修に出来ればと思います」と、研修会の成果を語っていました。

測量実習

職員技術研修会



会長あいさつ

製図実習

